

(様式第7号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年6月27日

作成者：落海 武(代表)

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋いきいき塾	
事業名	日時(期間), 場所
パソコンプラザ	2021年 4/20、5/18、6/22、7/20 8/17、9/21、10/19、12/21 2022年 1/18、3/15 (注) コロナで中止、1回 会場：芦屋市民センター、リードあしや
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
パソコンに関し、一般市民、会員を問わず参加しての勉強会。(毎月開催) パソコンは個人差があるため、自分の知りたいこと、覚えたいことを、 集まった人達でお互いに教え合い、勉強する場(=プラザ) (内容：パソコンの操作、ワード、エクセル、Eメール、インターネット、 デジカメ、ムービー、PCで音楽演奏) その成果として、毎年秋に、写真をパソコンに取り組み、画像を変化させ、 音楽(BGM)を組み合わせたムービー作品展を、公開で実施している。	(25)人
	参加者数
	(32)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
シニアの生活を元気に(脳の活性化、ボケ防止等)、かつ有意義に過ごすため、 パソコンの利用した様々なテーマとニーズがある。 それら応えるべく、会員並びに市内のシニアの方々を対象にパソコン利用の 能力アップの場を提供する。それは、地域の活性化に資すると思われる。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
当団体は、シニアを対象に、平成16年に創設し、18年継続してきた。 会員も高齢化し、運営も厳しくなっている中で、毎日の「会員の例会、パソコンプラザ、 歌声サロン等、担当会員の努力で、継続している。 今後共、シニア会員の生きがい、健康のため、そして、地域へ貢献できるよう、努力 して行きたい	